（西暦）　　年　　月　　日

一般社団法人日本クラウド産業協会　様

**クラウドサービス情報開示認定制度　　申請書Ａ**

クラウドサービス情報開示認定について、以下の通り申請を行います。

|  |  |
| --- | --- |
| 申請する制度区分 | ※次頁の制度区分からひとつ選んで記入下さい |
| 申請区分（該当申請に○） | 　　新規申請 |
| 　　更新申請　（認定番号:　　　　　　　　　 ） |
| 申請する「サービス名称」と「公式サービスWebサイトURL」 | （URL：https://　　　　　　　　　　　　　　） |
| 事業者名称（個人の場合は氏名） |  |
|  | 代表者の役職・氏名 | （フリガナ） |
| 事業者の住所 | 〒 |
| 事業者のURL |  |
| 法人番号 | 　（法人番号を取得していない場合は空白） |
| 事業責任者の役職・氏名 | （フリガナ） |
|  | 所属部署 |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |
| 申請担当者の役職・氏名 | （フリガナ） |
|  | 所属部署 |  |
| 住　所 | 〒 |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |

【添付資料】

次の添付資料を本申請書Aの添付資料として提出願います。

□**商業・法人登記簿謄本等**（新規申請時提出必須、更新申請時は、事業者名称、事業者の住所、代表者

氏名のどれかが変更があった場合のみ提出必須、pdf可、）

□**サービス公式ロゴマーク画像**（新規申請時任意、更新申請時は変更があった場合のみ。500×500ピ

クセル程度のjpeg画像として下さい。サービスのロゴが無い場合、会社ロゴでも可）

【記入要領】

1. 「申請する制度区分」

　次の8区分の中から一つ選んで記入下さい。

①「ASP・SaaS」、②「ASP・SaaS（AIクラウドサービス）」、③「医療情報ASP・SaaS」、④「特定個人情報ASP・SaaS」、⑤「ASP・SaaS（IoTクラウドサービス）」、⑥「IaaS・PaaS サービス」、⑦「IaaS・PaaS（IoTクラウドサービス）」、⑧「データセンターサービス」

1. 「申請するサービス名称」

（１）記入される文字列は、全角／半角、スペース、ひらがな/カタカナの小文字等を含め、そのまま公表できる正確な文字コードで記入願います。

－電子ファイルでいただいた文字列情報はそのまま、認定証や認定サイトからの公表情報として用いられます。

（２）申請書Ｂの「サービス名称」（項番27）と一致した文字情報を記入願います。

1. 「事業者名称」

（１）商業・法人登記簿謄本等と異なる事業者名称を記入される場合は、申請する事業者名称と登記上の事業者名称とを、以下の例のように併記してください。

例：　ＡＢＣ情報システム株式会社

　　　　（登記上：　エー・ビー・シー情報システム株式会社）

（２）前項（１）と同様の確認をお願いします。

1. 「事業者の住所」

実際の本社所在地が商業・法人登記簿謄本等と異なる等により、登記上の住所と異なる事業者住所を記入される場合は、申請する事業者の住所と登記上の事業者の住所とを、２．（１）の例のように併記してください。

1. 「法人番号」

不明の際は、「国税庁法人番号公表サイト」で検索してください。

1. 「事業責任者」「申請担当者」に関わる情報

（１）「事業責任者」「申請担当者」への連絡先情報を記入願います。

－認定された時に、認定書等の書類は、「申請担当者」の住所へ郵送されます。

（２）申請担当者として２名以上でご担当いただく場合は、代表担当者を記入いただき、『別紙参照』として別紙ですべての申請担当者の連絡先情報をご提供願います。

（３）申請担当者の「住所」については、「事業所の住所」と異なる場合に記入願います。「事業者の住所」と同一である場合は、同一である旨を記入願います。

1. 【添付資料】

　□商業・法人登記簿謄本等（必須、pdf可）

申請書A及び申請書Bにおける事業者基本情報の疎明のため必須添付資料としています。商業・法人登記簿謄本等と異なる事業者名称を使用する場合は、上記　３．「事業者名称」（１）を参照下さい。なお、更新申請時は、更新申請時は、事業者名称、事業者の住所、代表者氏名のどれかが変更があった場合のみ提出必須としています。

□サービス公式ロゴマーク画像

　　　　情報開示認定制度Webページに掲載するために添付資料として提出下さい。更新申請で、ロゴ

マークに変更が無い場合は提出不要です。ファイル名は、新規申請の場合は任意で結構です。更

新申請の場合は、認定番号.jpg（例：xxxx-xxxx.jpg）として下さい。

以　上